

採択理由

プログラム名：若手研究者の自立的な研究環境整備促進
課題名：自立・競争的環境で育てる若手研究者育成プログラム
代表者名：下條 文武
所属機関名：新潟大学

コメント

機関がもっている人間環境科学分野の研究力の強みを高め、周辺領域分野との融合的研究を進める優秀な若手研究者の獲得と育成を目指す目標は明確であり、実現性が高いものと評価される。学長のリーダーシップのもと企画戦略組織による運営体制は適切であり、女性・外国人研究者の採用目標を明確に設定して、自校出身者を低く抑えるなど、多様な人材の採用計画、若手研究者育成の支援体制、教育への関与などの計画も良く練られている。また、当初の採用から隔年で2名ずつ採用を続ける「ペア採用」などの工夫や、3年後には若手PIを2名程度昇進させる計画、大学独自資金で同じ条件の採用を計画するなど、システム改革の継続性も具体的な配慮がなされている。テニユア枠についても100%準備しており、定着化に向けた着実な努力が期待される。

ただし、「若手研究者育成推進室」の機能を十分に検討し、関連分野の連携教授のアドバイザー・メンターとしての支援・役割を明確にして、若手研究者の独立性を損なうことがないように十分配慮していただきたい。